

1. ビオトープ活動～ 福工大構内の里山・ビオトープは平成 18 年 3 月に学生、教職員が協力して造り、自然状態を保ちながら活用して、5 年半が経過しました。本年度も年 4 回の自然観察会を企画しており、7 月 2 日（土）9：30～12：00 第 21 回夏の自然観察会「夏のバードウォッチ&リスニング」、10 月 15 日（土）第 22 回秋の自然観察会「草木染めに挑戦してみよう」を開催しました。それぞれ、34 名（地域の皆様 1 名、学生 33 名）と 35 名（地域の皆様 4 名、学生 31 名）の参加者でした。写真は第 22 回の様子で、自然観察会の後、草木染めを楽しみました。幸せの淡い黄や青の自然染色の豊かさや温かみを感じられます。



次回は、12 月 3 日（土）9：30～12：00 第 23 回冬の自然観察会「自然の素材で籠をつくろう」を開催いたします。地域の皆様、是非、ご参加ください。

2. 福工大前商店会活性化プロジェクト～ ゼミ活動の一環として、平成 21 年 10 月から福工大前商店会の活性化プロジェクトに取り組んでいます。JR 福工大前駅、改札を入れて小倉駅方面ホームに降りる手前の壁面に「商店会の加盟店を紹介するポスター」を、9 月に第 19 回「和風居酒屋 万月」を、10 月現在、第 20 回「カフェ&ダイニング WOOD」を掲示しております。来月 11 月以降、順次、第 21 回「酒場 越後谷」と第 22 回「オークバー」を掲示する予定です。また、卒業論文テーマなどで「商店会活性化のための研究」を進めています。商店会の皆様や地域の皆様と協議・連携して商店会の活性化に、微力ながら取り組んでいきたいと考えております。どうぞ、宜しく、お願いいたします。

※福工大前商店会年表を裏に記載しております。 井上洋会長と近藤良樹前会長、竹鶴饅頭本舗の店主から商店会の歴史的発展について伺いました(10 月 21 日)。1977 年(昭和 52 年)に寿屋が開店して以後、商店会結成となり、カラオケ大会開催(~1993 年)、餅つき大会(~1998 年)から福工大エコタウンフェスティバル参加、エコステーション開設等々で地域の活性化にも貢献しております。福工大周辺地域の歴史の一翼を担ってきた商店会の更なる発展に期待しております。